



## 【山陰インバウンドニュース 5月号】

\*「山陰インバウンド機構短観レポート」から名称が変わりました。

2019年 5月 9日

(一社)山陰インバウンド機構

本紙は、インバウンド（訪日外国人観光客）による山陰地域の活性化に取り組む皆さんのための「ネタ集」です。地元の魅力的な観光資源をもっとPRしたい市町村の観光担当者、外国人の来店客を増やしたいと考えている飲食店のオーナー、最近、英語での問い合わせが増えている観光案内所のスタッフなど現場で頑張る方の参考になれば幸いです。山陰のインバウンド観光を一緒に盛り上げていきましょう。

代表理事 福井 善朗

### 5月の事業予定

1. 「鳥取県観光情報説明会」参加 [5月13日(日)]  
関西圏から山陰への誘客をアピールします。  
場所：鳥取県関西本部（大阪） 主催：鳥取県西部活性化協会 共催：鳥取県関西本部
2. NHK WORLD JAPAN の旅行番組「J-Trip Plan」での山陰地方紹介 [5月20日(月)]  
山陰インバウンド機構アドバイザーのアリス・ゴードンカー氏が企画段階から参画しており、山陰の魅力が余すところなく伝わる内容となっています。是非ご覧ください。  
5月20日(月) 山陰特集（石見神楽と大山の宿坊山楽荘）  
<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/tv/jtripplan/>
3. 山陰インバウンドセミナー開催 [5月23日(木) 13:30~]  
「H30年度マーケティング調査事業報告会」
  - ① デジタルマーケティングによる認知向上とアクセス動向  
特許技術「たび診断機能」の活用による外国人観光客の潜在ニーズ分析 など
  - ② 山陰における外国人観光客のゲートウェイ及び周遊状況調査  
GPSデータに基づく国内から山陰への流入経路、利用交通手段の分析 など

\* 申し込みは下のアドレスをご覧ください。残席は少なくなっていますのでお急ぎ下さい。  
[https://www.sanin-tourism.com/news\\_dmo/3576.html](https://www.sanin-tourism.com/news_dmo/3576.html)

### 山陰のインバウンド取組事業者の例

#### 『地域DMOから独立し起業』

企業名：TOMONARI 株式会社

代表者：代表取締役社長 焦 学智（出身：山東省）

\* 山陰国際観光サポーターズ

所在地：鳥取県西伯郡伯耆町丸山字上ノ原 1803-970

電話：050-5806-6896 設立：2017年9月7日



#### ○インバウンド事業参入経緯

日本の大学の経営学部3年に編入後、学部・修士課程を修了。中国から日本へのスキーや修学旅行ブーム到来を予想し、スキー場再生や野外教育を行う企業に就職したが、より地域への貢献度が高い仕事を志し退職。一般社団法人鳥取中部観光推進機構に3年半勤務の後独立し、TOMONARI 株式会社を設立。TOMONARI は智慧（ちえ）が成功に導く、という考えから名付けた。現在は妻一人子一人と共に鳥取県米子市淀江町に在住。2018年1月4日に旅行サービス手配業者鳥取県第一号に登録された。

#### ○事業概要

中国、香港、台湾等からの修学旅行やツアー等のランドオペレーション業務。2018年はアモイ、南京等からの修学旅行・スキーツアー等を扱い決算は黒字。

#### ○今後の展望

『山陰エリアのランドオペレーターNO.1を目指している。子供にスキーを習わせたい中国人富裕層は多い。大山は人も少なく、付近には温泉もあり、食も豊かなため中国人の旅行先として適している。また、中国の学校は教室内で給食を食べる習慣は無いため、日本に来て教室で一緒に給食を食べるだけでも学生には貴重な異文化体験となる。こういう旅行を誘致することで山陰の活性化に繋げていきたい。』

## 外国人を感じる山陰の魅力

フィリピン出身外国語指導助手ルース・ガディさん（鳥取県境港市在住）



2016年8月に来日しました。大山等でのハイキングやスノーシューが大好きです。雪で遊びたいと思うフィリピン人は多いので大山は人気の観光地になるかもしれません。食べ物では私は特に夏輝（牡蠣）が好きです。まるで肉のような食感で、初めて食べた時は本当に驚きました！  
妹夫婦が遊びに来た時は、花回廊、由志園に行き大変喜んでいました。フィリピン人は花が大変好きです。松江城や足立美術館、安来節演芸館も日本らしくて良かったと言っていました。安来市加納美術館にはフィリピンの大統領と加納氏の書簡が展示されており、両国の交流の歴史に触れることができるので、フィリピンからの観光客にお勧めです。

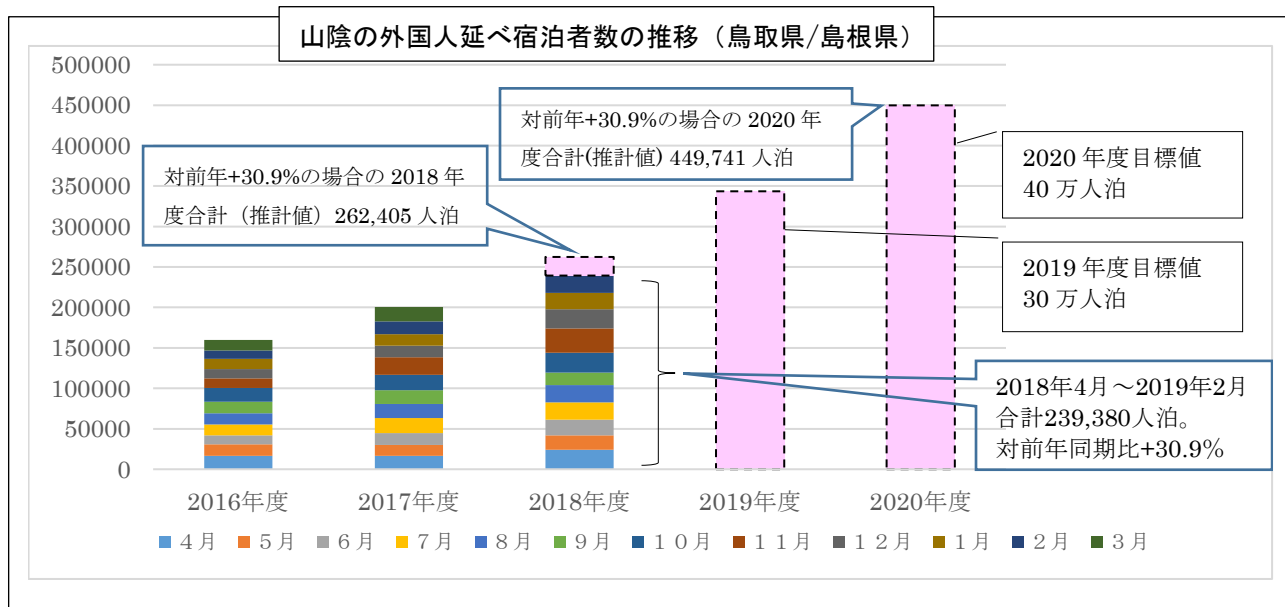
### トピックス（誘客事例等）

1. 5年連続となるカナダからのキャンベルツアー「日本鳥取島根広島北九州富士の旅」催行〔4月27日～5月7日 山陰2泊（三朝1泊・皆生1泊）〕
2. シンガポール新新旅行社によるツアー「LOVE IN HIROSHIMA-SHIKOKU-CHUGOKU」催行〔5月16日～23日（山陰2泊（米子1泊・浜田1泊））〕
3. レーザー級世界選手権大会「LASER WORLDS 2019」開催  
6月26日から7月24日に一人乗りディンギーの世界選手権が、境港のマリーナで開催されます。世界中から約400名が参加し、オリンピックを見据えた熱い戦いが繰り広げられます。

### 観光関連統計等

#### 1. 山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数(鳥取/島根)	比較
2019年2月	21,270人泊(鳥取13,800人/島根7,470人)	前年同月比34.1%増
2018年2月	15,860人泊(鳥取12,160人/島根3,700人)	
日本全体の現状 2019年2月 (速報値)	8,267,390人 ※観光庁宿泊旅行統計調査 <a href="http://www.mlit.go.jp/common/001287500.pdf">http://www.mlit.go.jp/common/001287500.pdf</a>	前年同月比18.8%増



#### 2. 他の組織との連携事業例（福井代表による講演）

- テゴネット講演会「インバウンドを活用した地域の宝 再発見！」  
日時：平成31年4月11日 会場：米子コンベンションセンター
- 日野郡広域交流促進協議会総会「輝く山陰の地域観光」  
日時：平成31年4月12日 会場：休暇村奥大山
- 経済同友会中部地区4月定例会「最近のインバウンド事情と新たな取り組み」  
日時：平成31年4月19日 会場：倉吉信用金庫打吹支店